

elite

LED POWER PARTY BAR



▶ 製品の特徴

この度はelite 製LED照明機器「LED Power Party Bar」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

イーライト「LED Power Party Bar」は、TRIカラー9WのLED素子を12個搭載した非常に軽量でコンパクトなモバイルLEDライティングシステムです。コントロールは付属のフットスイッチにより「プログラム」「ホールド」「ブラックアウト」を選択でき、非常にシンプルな操作性となっています。演奏者がワンマンで光の演出操作を可能にしました。また、外部DMX調光卓を接続して最小3ch、最大15chと、2つのDMXモードいずれかを選択し、ワンランク上の演出照明を可能にします。更に、複数台「LED Power Party Bar」をマスタースレーブ接続で同期させ一斉に演出することができます。クラブ・パーティー・バンド・ディナーショー・イベント・学園祭など、あらゆるシチュエーションにご使用頂けます。専用ソフトケースが付属しており、持ち運びも大変便利です。

製品内容

- LEDバンドル+キャリーバッグ
- スタンド+キャリーバッグ
- フットスイッチ
- IEC電源ケーブル
- ユーザーマニュアル

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発生する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

レーザー



レーザーを使用する場合は
レーザー光を直接見ない。
失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に湿度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。



スモークマシンなど湿気の多い場所での頻繁な使用は避ける。
反射ミラーの劣化など、故障の原因になります。

使用時の注意



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。
この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。



この機器のパネルのすきまに手や指を入れない。
けがや傷害につながるおそれがあります。



この機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。
感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。
異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
機器の破損や傷害の原因となります。

※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。

※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。

※電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。

※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。

※この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

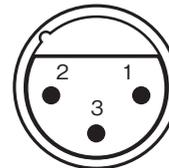
※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

端子一覧

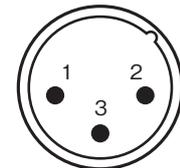
正しい端子・ケーブルをご使用ください。

端子名	極性	タイプ
INPUT, OUTPUT	ピン1: グラウンド (GND) ピン2: コールド (-) ピン3: ホット (+)	XLR

XLR/キヤノンコネクターのDMX用接続

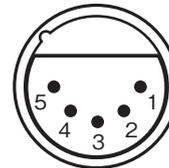


Input (メス)

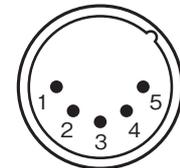


Output (オス)

1 = ground/shield
2 = cold (-)
3 = hot (+)



Input (メス)

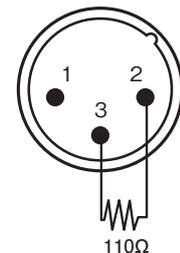


Output (オス)

1 = ground/shield
2 = cold (-)
3 = hot (+)
4 = N/C
5 = N/C

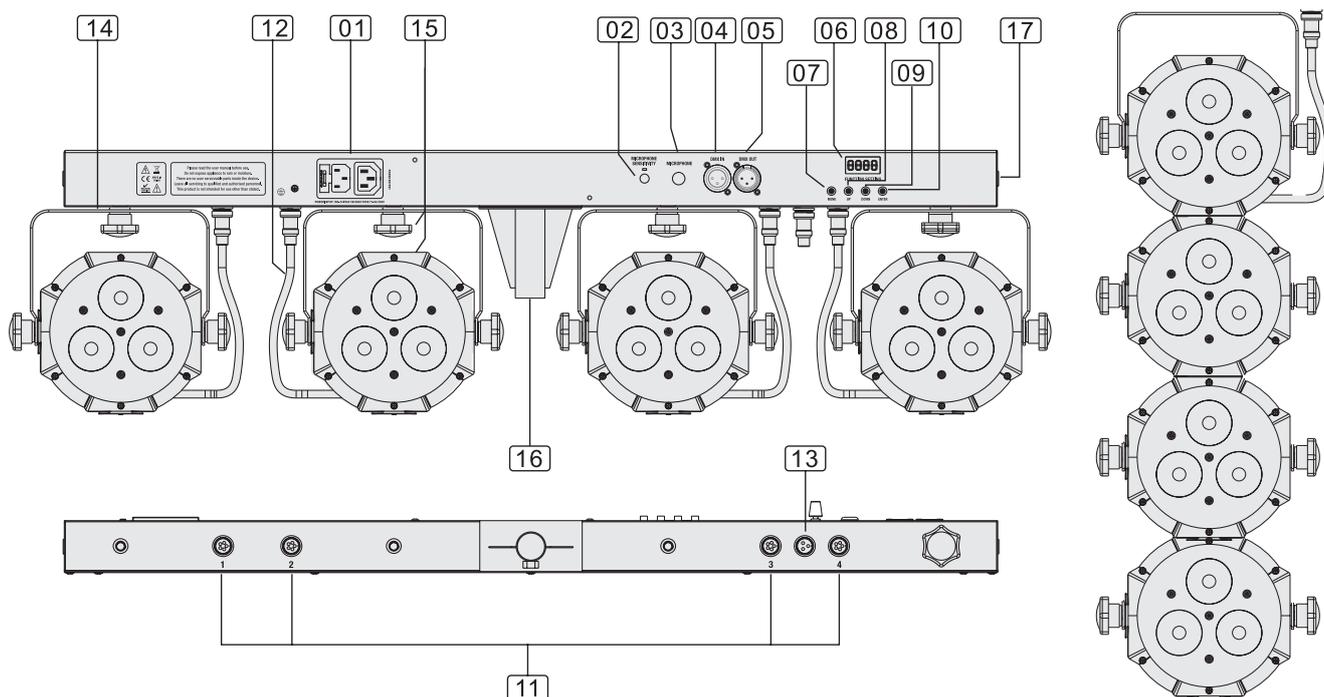
DMX終端抵抗/ターミネーター

2番ピンと3番ピンの間に、
110Ωの抵抗を接続します。



110Ω

各部の名称と機能



NO.	名称	機能
1	POWER	主電源入力、IEC ソケット、FUSE 不ホルダー、電源出力
2	SENSIVITY	マイク入力感度
3	マイク入力	音声入力
4	DMX INPUT	DMX 入力、3pin XLR オスコネクター
5	DMX OUTPUT	DMX 出力、3pin XLR メスコネクター
6	LED DISPLAY	選択されたファンクションメニューの値を表示します
7	MENU	異なるメニューを選択します
8	UP	ファンクションメニューの値を増加させます
9	DOWN	ファンクションメニューの値を減少させます
10	ENTER	ファンクションメニューの値を決定します
11	LED インターフェース	LED 灯体と接続します
12	ケーブル	灯体に電源と信号を伝える専用ケーブル
13	フットスイッチインターフェース	フットスイッチインターフェースと接続します
14	PANEL	LED 灯体パネル
15	ADJUSTMENT	パン・チルトを調整します
16	STAND CONNECTOR	スタンド差し込み口
17	GROUND CONNECTOR	グラウンド接続します

▶ メニュー

ファンクション

この灯台は 5 つのワーキングモードを備えています

- **AUTO MODE** 内蔵プログラムで動作します。FS は使えません。
- **MANUAL MODE** RGB カラーミックス
- **AUDIO MODE** 音同期で内蔵プログラムを動作します
- **DMX512MODE** コンソールなどから DMX512 で制御します
- **Footswitch MODE** ホールド、ブラックアウト、プログラムを選択
- **Ob3 MODE** 3dmx チャンネルのみでコントロールします

メニュー

- MENU ボタンを押して MODE を移動します
- ENTER ボタンを押して決定します
- UP/DOWN ボタンで任意の値を入力します
- ENTER を押して決定します

本機はファンクションを記憶します。

MENU>		ENTER>	UP/DOWN>	ENTER		
mode	ディスプレイ					
DMX512	A001	値の内容	A.001-A.512 DMX アドレス選択	保存 / 実行		
AUTO	AP01		AP01-AP12 プリプログラム			
Manual	CoLo		F.00-F.08 8 スピードオプション note00 を基準とする			
			r.00-r.08 RED インテンシティ 00=off 08= 明るい			
			g.00-g.08 GREEN インテンシティ 00=off 08= 明るい			
			b.00-b.08 BLUE インテンシティ 00=off 08= 明るい			
Audio	Souo		F.00-F.08 ストロボスピード 00= 遅い 08= 速い			
			SP00-SP03 オーディオ入力感度			
Obey	Ob-3		3ch DMX RGB		ファンクションなし	

フットスイッチ

- このフットスイッチには 2 つのペダルがあります
左 = ブラックアウト 右 = プログラム
 - 左のペダルを一度押すと全ての LED がブラックアウトします
 - もう一度押すとブラックアウト前の状態で点灯します
 - 右のペダルを押し、APon を表示させてください
 - プログラムペダルを押し、内蔵オプションを移動します
 - Auto Program 1-12, ALL. ディスプレイに表示されます。
- APon->Ap01->AP02->AP03->AP04->AP05->AP06->AP07->AP08->AP09->AP-10->AP11->AP12->AAL
- PROGRAM では次のモードを選択できます。
- R->G->B->RG->GB->RB->RGB mode

▶ DMX チャンネルチャート [イントロモード]

モードイントロダクション

DMX512 コントローラーからデータを受けるには

[Auto Mode]

オートモード内には AP01-AP12 まで 12 モード、各モードでスピードの調整が可能です。

[Manual Mode]

カラーとストロボスピードを手動でダイレクト RGB コントロール。

ディスプレイには r-00 ,r-08 をディスプレイに表示し値を増加させることで明るさも増加します。g,b も同様です。

F-00~F-08 はストロボの点滅速度を変更します。

[Audio Mode]

このモードでは、マイク入力感度を調整してください。SP0~SP03 の 4 つのサウンドプログラムを選択することができます。

[Foot Switch]

20 モードから選択できます。AP01~AP12 内蔵オートプログラム

Channel	Function	値	機能
CH1	MODE1	000-009	RGB カラー調整
	MODE2	010-029	内蔵プログラム 1
	MODE3	030-049	内蔵プログラム 2
	MODE4	050-069	内蔵プログラム 3
	MODE5	070-089	内蔵プログラム 4
	MODE6	090-109	内蔵プログラム 5
	MODE7	110-129	内蔵プログラム 6
	MODE8	130-149	内蔵プログラム 7
	MODE9	150-169	内蔵プログラム 8
	MODE10	170-189	内蔵プログラム 9
	MODE11	190-209	内蔵プログラム 10
	MODE12	210-229	内蔵プログラム 11
	MODE13	230-249	内蔵プログラム 12
	MODE14	250-255	4 種類のオーディオモードオプション
CH1 と CH13 はスピード値の設定が必要です			

DMX チャンネルチャート [ワーキングモード]

CH2	ディマー 0-100%	000-255	RGB 明るさ 0-100%	
CH3	ストロボスピード	000-015	ストロボ無し	
	チェーススピード	016-255	ストロボスピード	
CH4	RED 明るさ	000-255	ファースト	RED LED 0-100%
CH5	GREEN 明るさ	000-255		GREEN LED 0-100%
CH6	BLUE 明るさ	000-255		BLUE LED 0-100%
CH7	RED 明るさ	000-255	セカンド	RED LED 0-100%
CH8	GREEN 明るさ	000-255		GREEN LED 0-100%
CH9	BLUE 明るさ	000-255		BLUE LED 0-100%
CH10	RED 明るさ	000-255	サード	RED LED 0-100%
CH11	GREEN 明るさ	000-255		GREEN LED 0-100%
CH12	BLUE 明るさ	000-255		BLUE LED 0-100%
CH13	RED 明るさ	000-255	フォース	RED LED 0-100%
CH14	GREEN 明るさ	000-255		GREEN LED 0-100%
CH15	BLUE 明るさ	000-255		BLUE LED 0-100%

ワーキングモードオプション

重要 電気設備は電気的および機械的な安全のための規制に従い、資格のある技術者が行ってください。

スタンドアロンモード

Stand alone: オートモード、マニュアルモード、オーディオモードを選ぶことができます。UP/DOWN キーで選択して決定してください。

スタンドアロンマスタースレーブ

同じ機種の灯体同士を接続してください

マスターユニットの設定

- MENU ボタンを押し、Auto,Manual,AudioMode から任意のモードを選んでください
- ENTER を押して決定します

スレーブユニットの設定

- MENU ボタンを押し A*** を表示させます
- A001 を選択し ENTER を押します
- 全てのスレーブユニットを A001 に設定してください。

ワーキングモードオプション

DMX コントローラーを使用する

各ユニットは 15DMX チャンネルを持っています。

全てのユニットを同じ動作にするには DMX 値を同じにしてください。

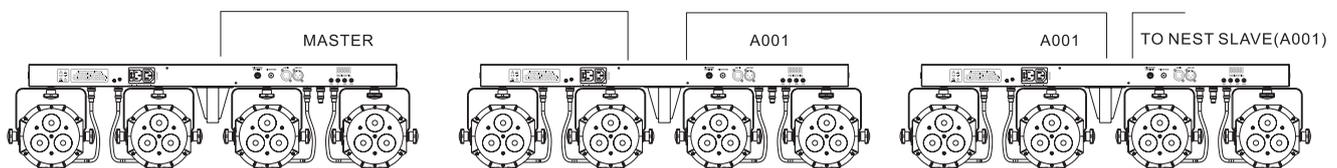
個別に動作させる場合は DMX スタートアドレスが他の DMX15 チャンネルと重ならないように設定してください。

例えば 1 台目が A001~ なら 2 台目は 15 チャンネル開けて A016 に設定します。

ob-3 モード

MENU ボタンから ob-3 を表示させ ENTER を押して決定します。

DMX3 チャンネルで RGB の調光のみを行うシンプルなモードです。



▶ トラブルシューティング

問題点	チェックリスト
出力しない、 動かない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源ケーブルは挿し込まれていますか？ ・使用環境温度を超えていませんか？ ・フューズやケーブルを交換する
LED 調光	<ul style="list-style-type: none"> ・電源ケーブルは挿し込まれていますか ・電源電圧を確認してください
DMX 入力がない	<ul style="list-style-type: none"> ・DMX ケーブルのピン配列は正しいですか？また破損していませんか？ ・DMX モードを確認してください ・マスターになっていますか？ ・DMX ケーブルを交換する ・スレープモード 1pcs で試してください

▶ トラブルシューティング

- ・電源：AC100V 50/60Hz
- ・消費電力：60w
- ・Fuse:1.6A
- ・LED 素子：TRI カラー 9W x12 個
red 620nm/100lm、green520nm/160lm、blue 462nm/50lm
- ・ビームアングル：15°
- ・パワーリンク：10pcs@100v
- ・DMX チャンネル：3ch,15ch
- ・寸法：910 x 242 x 48 mm
- ・箱寸法：L1200 x W350 x H125 mm
- ・重量：10kg

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24